

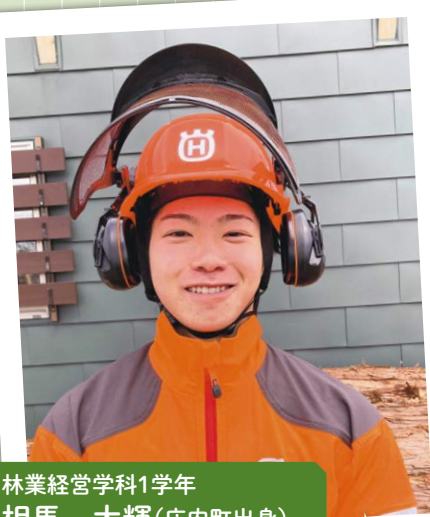
林業経営学科



山形県では、豊かな森林資源を「森のエネルギー」、「森の恵み」として活用することで地域の産業振興と雇用創出を図る「やまがた森林（モリ）ノミクス」を推進しています。林業経営学科では、この森林ノミクスの取組みの担い手となる林業の次世代のリーダーを育成します。



- 1 高性能林業機械をはじめ、チェーンソーや刈払機、小型移動式クレーン、フォークリフトなど機械操作の資格を取得し、さらに実践的な操作技術について学びます。
- 2 造林・育林から森林病虫害害、木材の生産・加工・流通、山菜・きのこなど、森林・林業に関する幅広い知識と専門技術について学びます。
- 3 長期的な視点に基づく効率的な森林経営に必要な森林整備や木材生産、資源利用に関する実践的な知識と技術を学びます。



林業経営学科1学年
相馬 大輝(庄内町出身)

座学や実習の授業を通して、林業に関する幅広い知識と実践的なスキルを身に付け、様々な資格を取得することが出来ます。一緒に楽しく林業を学ぼう！



カリキュラム(令和7年度)

単位数・履修時間	1 学年		2 学年		合 計	
	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数
① 一般教養科目 計	112	7	80	5	192	12
② 農林業専門共通科目 計	280	16	352	22	632	38
③ 専攻科目 計	856~888	28~33	720~744	22~26	1,600~1,632	50~59
必修科目計 (① + ② + ③)	1,248~1,280	51~56	1,152~1,208	49~53	2,424~2,456	100~109
④ 専門科目〈自由選択科目〉 計	0~80	0~5	0~56	0~2	0~136	0~7
総履修科目合計 (① + ② + ③ + ④)	1,248~1,352	51~61	1,152~1,264	49~55	2,424~2,592	100~116

履修科目

一般教養科目 (抜粋)	社会と教養	郷土歴史、文化、文学、音楽などの学習を通して、社会人としての基礎的な教養を身に付ける。
	英会話	実践的な英会話能力を高め、日常の英会話表現ができるようにする。
必修科目	体育	野球、バレーボール、体育祭を通し、運動技能の向上と健康保持増進を図る。
	就農講座	農地制度、農業法規、農政時事、共済制度、認定農業者、農業法人などについて学び、地域農業を担うリーダーに相応しい知識を習得する。また、わが家の農業経営の状況を把握し、卒業後の就農計画を作成する。
	ビジネス基礎講座	自己分析、就職活動の流れ、筆記試験対策、面接対策など就職試験に必要な態度や能力を身に付ける。
	英語	英語の運用能力を向上させ、4年制大学3年次編入試験を突破できる英語力を習得する。4技能(話す、聞く、書く、読む)の総合的な強化を図る。

専門共通科目 (抜粋)	経営管理と法人化	経営管理の基礎や組織経営の仕組み、経営の法人化について学ぶ。
	農林業生産と SDGs	稲作栽培、果樹栽培、野菜栽培、花き栽培、畜産及び林業に関する基礎的な技術と概要を理解する。
	農業簿記と経営管理	複式簿記の原理と記帳の基礎知識を体系的に学び、経営管理に必要な知識と能力を養う。
	スマート農林業	スマート農業の基礎知識を学び、ドローンや無人トラクター・田植機、自動環境制御施設の導入事例や実演をとおり、合理的な技術導入への理解を深める。
	農業機械実習	トラクターの機能と基本操作、点検整備、故障診断及び簡易な修理技術を習得する。
	マーケティング基礎	消費者の購買行動、市場リサーチ、製品戦略、価格戦略、販売促進活動などについて学び、マーケティングを取り入れた経営管理ができるようにする。
必修科目	財務管理	決算書(貸借対照表、損益計算書)をもとに、費用、原価、付加価値、利益等の仕組みについて理解するとともに、農業金融について学び、経営者としての資質と能力の向上を図る。

各専攻科目 (抜粋)	生産販売実習	作物の栽培、家畜の飼養を通し、栽培技術、飼養管理技術を身に付ける。
	植物育種	稲、果樹、野菜、花きの育種方法の理論とバイオテクノロジーの基礎理論を理解する。
	作物生理	植物の生長と分化、開花と結実、光合成、生長ホルモンなどについて学び、生理生態を理解する。
	土壌肥料	土壌診断と分析方法、土壌診断結果の活用方法について学ぶ。
	病害虫防除	作物に発生する病害虫の病原の種類と基礎生態、特徴について理解する。
	園芸施設利用	施設の種類と構造、施設の立地条件など施設の効率的利用に必要な知識・技術を習得する。
	フラワー装飾	フラワーデザインの基礎と制作の基本的技術を習得し、技能検定「フラワー装飾」2級または3級の資格取得を目指す。
	地域協働研究	新庄最上地域の地域課題をテーマとして、農業者、小学校、保育園などと連携した活動を行い、地域振興への意欲と課題解決能力を育成する。
	耕畜連携	飼料米や未利用資源(くず豆、米ぬか等)の飼料利用や堆肥還元システムの実習を行い、耕畜連携に対する理解を深める。
	食品加工学	穀物、豆、野菜、果実、畜産物の加工品、発酵食品等に関する基礎知識を習得する。
	食品衛生学	食品に関わる微生物、微生物の検査方法を学び、基本的な食品衛生対策を身に付ける。
	造林・育林	森林の有する各種機能と役割が十分に果たせる森林を育てる知識を身に付ける。
	先進農林業者等体験学習	前期、後期あわせて20日間の先進農林業者等への派遣研修により、農林業経営、農家生活の実状について理解を深める。
	学 科 必修科目	

各種資格の取得

多くの資格、免許を取得できます。

全学科		花き経営学科のみ	林業経営学科のみ
大型特殊自動車免許(農耕用)	けん引自動車免許(農耕用)	フラワー装飾技能士(2級、3級)	チェーンソー 刈払機
産業用マルチローター(ドローン)技能認定講習	小型車両系建設機械操作資格		小型移動式クレーン 玉掛け
日本農業技術検定(2級、3級)	フォークリフト運転		高性能林業機械
毒物劇物取扱者資格(農業用)	農業簿記検定(3級)	畜産経営学科のみ	車両系建設機械(3t以上)
危険物取扱者資格(乙種、丙種)	アーク溶接		赤十字救急法
販売士検定(2級、3級)	土壌医検定(3級)	家畜商 家畜人工授精師(牛)	不整地運搬車
JGAP指導員	※学科により受験できない資格も含まれます。		